

令和7年度 大阪市立玉津中学校グランドデザイン

PLAN〔計画〕

学校教育目標 一人一人の生徒が自己肯定感を得られる教育活動を推進し、楽しいと思える学校を実現する。

重点目標

- 自他ともに尊重し、思いやりのある姿勢の育成
- 自分自身を信じ、人生を積極的に生きる姿勢の育成
- 学力・体力の向上に積極的に取り組む姿勢の育成

育てたい生徒像

- 自他を尊重できる生徒
- 自分自身を積極的に表現できる生徒
- 自己研鑽に主体的に取り組む生徒

DO〔実践〕

【未来を切り開く学力・体力の育成】

具体的教育活動

- 学力向上に向けた授業改善
- すべての学力につながる読解力の向上を図る。(読書活動の推進)
- 生徒の主体性や探求心を育む教育実践
- より多くの生徒が自己肯定感を得られるよう行事や取組を充実させる

【学びを支える教育環境の充実】

具体的教育活動

- ホームページで積極的に発信し、保護者・地域と信頼関係を築く。
- 学校閉庁日の設定等により、年次休暇の取得を促進し、教職員の活力の増進を図る。
- 学習者用端末の活用を推進する。

【安全安心な教育の推進】

具体的教育活動

- 好ましい授業規律の維持
- 心の天気の活用・教育相談の充実
- 生徒・保護者アンケートの充実
- 欠席しがちな生徒へ早期に対応し、不登校につながらないよう努める
- 人権講話を組織的に実施する。

CHECK〔評価〕

【未来を切り開く学力・体力の育成】

成果目標

- 大阪府中学校チャレンジテストにおける平均正答率の対府比を1.00以上にする。
- CEFR A1レベル(英検3級)相当以上の生徒(3年生)を72%以上にする
- チャレンジテスト正答率の対府平均を1.00以上にする
- 校内調査において、朝食の習慣について肯定的な回答を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

成果目標

- 保護者アンケートで、学校と保護者との連携についての肯定的な回答を66%以上にする。
- 年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を90%以上にする。
- 学習者用端末の利用率を前年度よりする。

【安全安心な教育の推進】

成果目標

- いじめアンケートの学期ごとに実施する。
- 校内調査においていじめは絶対にいけないと答える生徒の割合を90%以上にする。
- 校内調査において、「学校が楽しい」と答える生徒の割合を94%以上にする
- 不登校生徒の改善の割合を前年度より増加させる。

ACTION〔改善〕

PLAN〔計画〕に反映させる